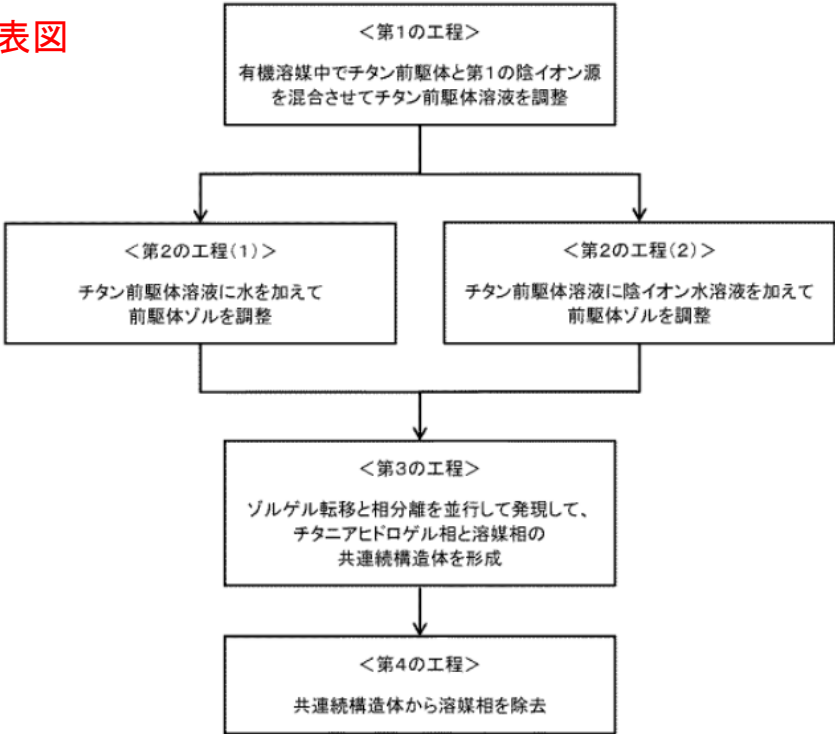


金属半製品

チタニア多孔体の製法

発明の名称	チタニアからなるモノリス多孔体の製造方法		
出願人/権利人	株式会社エスエヌジー	発明者	宮本 利一
出願日	平成28年2月24日	出願番号	2017-502418
公開番号	WO2016/136799	特許番号	6176557
法的状態	登録中		

代表図



発明の概要

ゾルゲル法による3次元連続網目構造のチタニアからなるモノリス多孔体の製造方法

特徴

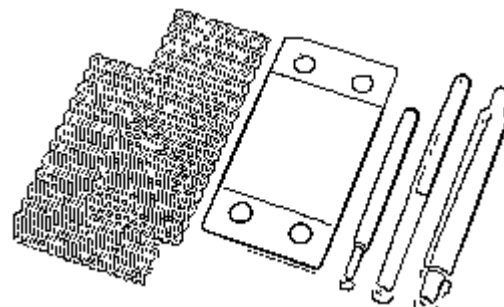
チタン n -プロポキシド以外のチタンイソプロポキシド、チタンエトキシド等のチタンアルコキシドを用いて均質なチタニアからなるモノリス多孔体を安定的に作製する方法はこれまで確立されていなかった。

本発明は、①チタンアルコキシドに対する陰イオン源のモル比が1.05以上であればよいこと、②チタン前駆体溶液中の最も低沸点の化合物の沸点より低温に制御することで均質なチタニアゲルが再現性良く得られることを見出したことで、ゾルゲル法により均質なチタニアモノリス多孔体を安定的に作製できる製造法が提供可能となった。

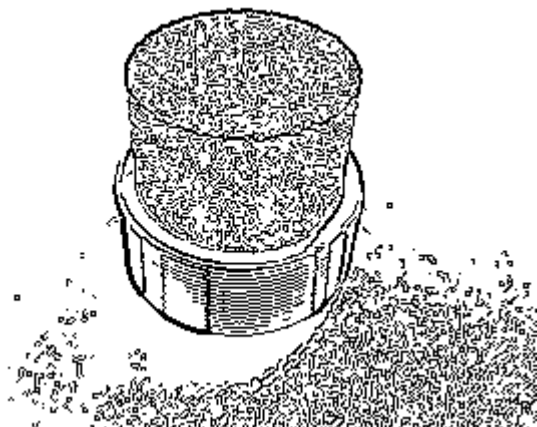
応用の可能性



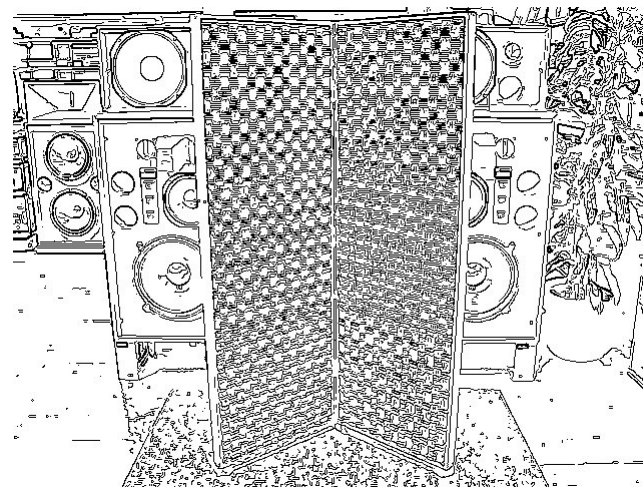
生体適合材



電極材



フィルター



吸音材

など

応用の可能性

- ・生体適合材
- ・電極材
- ・フィルター
- ・吸音材
- など

本技術の活用が見込める企業の一例

- | | |
|----------------|-------------|
| ・京セラ株式会社 | ・パナソニック株式会社 |
| ・日本ピストンリング株式会社 | ・ダイキン工業株式会社 |
| ・株式会社ベアーメディック | など |
| ・大阪ガス株式会社 | |
| ・アイシン精機株式会社 | |

株式会社エスエヌジーの本発明に関する最新動向

- ・チタニアモノリスの製品情報をWEBサイトに掲載している(<https://www.sng-inc.co.jp/tech-ti/>)。